

## 平成 24 年度 栃高教研情報教育部会中部支部会 報告

H24 年 10 月 9 日（火）13:30 ～ 14:40 宇都宮南高等学校を会場に行われた支部会からの報告をいたします。

### 1. 総会研究大会について

講演の内容として、次の 2 点が希望としてでました。「新課程の情報科指導に関すること」「スマートフォンとアプリ（ラインなど）の弊害と現状について」

### 2. 各校の情報授業の現状について

#### (1) 担当者に関すること

① 各教科の単位数が少ない教科に任されることになっているので、情報授業をどの教科が担当するのか、新年度にならないと分からない。

② 情報の正規の免許をもっている人を配置して欲しい。

③ 授業の持ち時数の少ない教員が担当することになっている。

④ 情報の教科主任は、授業を担当していないものが任されており、教科の進度や成績などの調整をすることが大変である。

⑤ 昨年度は教科の持ち時数が少なかったが、今年は増加したにも関わらず情報授業を担当している。昨年担当したからと言う理由だけで変更されずに、単位数が増加し苦しい。

⑥ 情報を担当したい教員もおり、楽しみながら授業を行っている。

担当教科は、国語・地歴・数学・理科・英語・芸術・家庭・体育・中学技術と全ての教科で分担しているようである。

#### (2) 成績評価に関すること

① 定期テストを期末と学年末で実施。

② 300 字の作文を定期試験に入れている。

③ レポートと課題で評価

④ 担当者により評価基準が異なり工夫が必要。

⑤ 実技を評価

#### (3) 授業内容について

① 前期が座学、後期が実技のように分けている。

② ワード、エクセル、パワーポイントの実習。

③ 年賀状、新聞、自己紹介シート、名刺などの作成。進路や修学旅行の調べ学習。

④ 英語教員の補助をつけてプレゼンテーションを行っている。

⑤ データ分析を導入するか検討中。

- ⑥ デジタル教材を使用。
- ⑦ 教科書に沿って行っている。
- ⑧ 検定を取り入れている。

(4) 新課程について

各校共に、指導方法など未定の所が多いようでした。

(5) その他

- ① パソコンの不具合でメンテナンスに時間を取られ、授業に支障がある。
- ② 生徒の人数分パソコンが使用できないので、一つのクラスを二クラスに分け、授業を行っている。

以上、中部支部会からの報告です。

報告担当 宇南高